

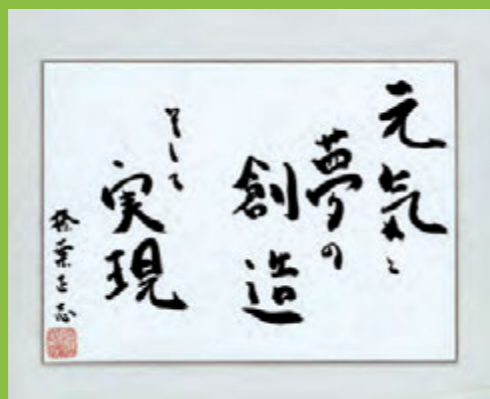
SIW

SHINBA IRON WORKS



匠の技

当社(SIW)は、社員がSIW流「匠の技」を身につけることを奨励しています。そのために、幅広い研修・教育の機会を与えています。



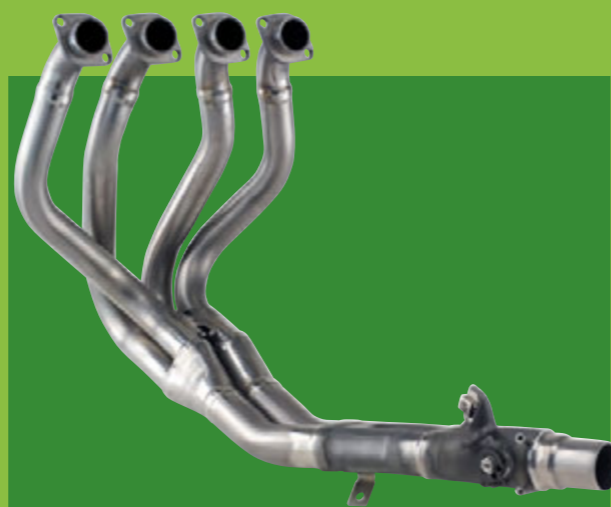
モーターサイクルとともに半世紀。
そして、未来へ向けて、
SIWの技術が加速する。

We are only one

当社は、昭和22年(1947)、モーターサイクルの主要部品であるマフラーの専門メーカーとして設立いたしました。以来、半世紀を超える歴史の中で、常に革新的なマフラーづくりに取り組み、わが国のモーターシーンの発展に大きく貢献してまいりました。現在、当社は、これまでマフラーの開発製造で培った独自の技術とあくなきチャレンジ精神をもとに、モーターサイクル分野だけにとどまらず、ナノテクノロジー、光テクノロジーなど、21世紀の地球環境に貢献する分野にまで、その技術ステージを広げようとしています。モーターサイクルの未来へ向け、そして人と自然が共存する豊かな社会の実現へ向けて、SIWの技術はこれからも加速し続けます。



Our Product



技術

マフラーは日々進化しています。環境に優しくよりハイスpekな仕様、デザインを重視した複雑な形状、これらの要求に応えるため、新しい技術、難易度の高い技能の開発に日々挑戦し、チタンの塑性加工、冷凍二重管のベンドなど高度な塑性加工、特殊金属の溶接技能、レーザー加工等、様々な技術・技能を開発しユーザーニーズに応えています。

素材

鉄、ステンレス、アルミ、チタン。素材はその用途・目的により多種多様。世界で初めてチタン製マフラーの量産化を実現するなど、環境問題をはじめとした要求の高度化、複雑化に対応する新しい材料を研究し、その素材の持つ特性を活かしたモノづくりに挑んでいます。

サウンド

新しいマフラーづくりに欠くことのできない要素、それは新しいエキゾーストサウンドの追求です。モータサイクルファンに響くサウンドを生み出すのは、やはり心からモーターサイクルを愛する当社の技術者たちの研ぎ澄まされた感性なのです。



地球規模での環境保護の声の高まりに応え、モータリゼーションで培ったノウハウを有効に活用し、人体及び作物への排気ガスの弊害を低減、省エネルギー、CO²削減の一翼を担っています。

あくなき探求心で、 次世代のマフラーづくりに取り組む スペシャリスト集団。



当社におけるマフラーづくりは、モーターサイクルメーカーがニューモデルを企画するのと同時にスタートします。開発は常にメーカーとの共同体制で行われるため、マフラーのスペックがマシン自体のフォルムや性能を大きく左右することもあります。つまり、当社におけるマフラーづくりとは、単にモーターサイクルの一つのパーツをつくるだけではなく、マシンそのものを設計することでもあるのです。だからこそ、当社の技術者たちに求められるのは、何よりもモーターサイクルが好きであるということ。その気持ちが、困難な課題を克服するチャレンジ精神の原動力となり、常に時代をリードする高性能・高品質なマフラーを生み出すことにつながっているのです。

当社では、いち早く設計部門に3D-CADを導入。複雑な曲面と微妙なディテールを持つマフラーの設計において、立体的にデザインを検討できる3D-CADは、今や不可欠な存在となっています。さらに、デリケートなカーブラインを正確に生産図面や金型・治具に反映させるCAD/CAMラインを構築させることにより、生産リードタイムの短縮や生産性の向上も実現しています。

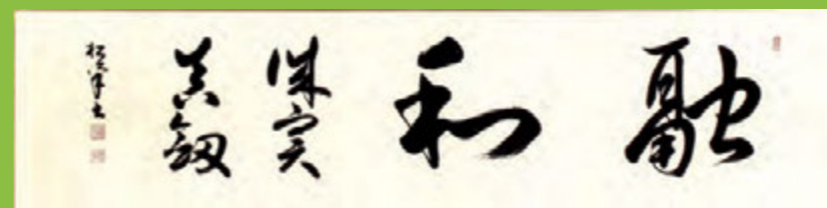


堅実な生産工程の中に 独自のアイデアを盛り込む それがSIW流。

掛川工場完成でスケールアップした生産ライン。ロボット等の導入により活性化されたラインには常に独自のアイデアを盛り込み生産向上に努めております。また、社内で「からくりライン」と呼ばれ、電気などの動力を使用しない独自の自動化ラインも創出。パネの戻りや重力落下を利用することで動力のムダを排除した生産ラインです。省エネ生産、クリーン生産を実現し、作業面の安全性にも優れたこのラインは、ランニングコストや設備費の大幅削減が可能な画期的なものとして、専門誌などにも取り上げられました。



新たなステージに挑戦。次代への飛躍を目指すSIWグループ。



社は 真剣・誠実・融和 命をかけるほどの思いで事にあたるならば道は必ず開かれる。



掛川工場

すべての企業活動の拠点となる本社をはじめ、15,000坪を有する掛川工場・エキゾーストパイプを担う株式会社アクト、さらに新しく金型部門の株式会社シンテック。各拠点が立体的にリンクし、モーターサイクルの次代へ向けてSIWグループは加速します。



本社工場



株式会社シンテック



株式会社アクト

独自の技術を裏付ける数々の特許

保有特許一覧

特許名称	(出願番号)
■内燃機関用消音器	(51-072859)
■内燃機関用消音器の塗装処理法	(51-073525)
■内燃機関用マフラーの製造法	(51-108443)
■内線機関用エキゾーストパイプの製造法	(52-053831)
■内燃機関用排気管の製造法	(52-117130)
■自動二輪車用マフラーの製造法	(57-120942)
■内燃機関の排気集合管	(59-1349)
■自動二輪車用マフラーの製造法	(53-110338)

株式会社 榛葉鉄工所
 本 社 / 〒436-0006 静岡県掛川市本所650 TEL.0537-27-0721 (代)
 掛川工場 / 〒437-1432 静岡県掛川市上土方工業団地29-37
 浜岡工場 / 〒437-1612 静岡県御前崎市池新田8072-3

株式会社 アクト
 〒437-1612 静岡県御前崎市池新田8072-3 TEL.0537-86-8615

株式会社 シンテック
 〒426-0088 静岡県藤枝市堀之内1-4-5





株式会社 榛葉鉄工所
<http://www.shinba.co.jp/>